

人の可能性を照らせ。



2025 年 11 月 10 日
株式会社 QD レーザ

「インターオプト / 光とレーザーの科学技術フェア」 にてアイトラッキング技術を搭載した レーザアイウェアなどを展示します

株式会社 QD レーザは、11 月 11 日(火)から開催されるインターオプト 2025 に出展し、新しいレーザ網膜投影技術やプロトタイプを展示いたします。視線追従システム、スマートフォンアクセサリ、スポーツビジョン測定といった新しい技術を体験頂けます。

【インターオプト 2025 概要】

- 日 時: 11 月 11 日(火)～13 日(木) 10:00～17:00
- 会 場: パシフィコ横浜 展示ホール C
(アクセス:<https://www.optronics.co.jp/interopto/access/>)
- 概 要: インターオプト 2025 公式ページ <https://www.optronics.co.jp/interopto/>
*ご来場には事前登録が必要です。公式ページからご登録ください。
- 出 展 場 所: C-38
- 展 示 内 容:

*デモ機の数に限りがあるため、相当の待ち時間が予想されます。お時間には余裕をもってお越しください。混雑の状況によっては整理券を配布し、体験人数を制限する可能性があります。商談をご希望の方は、あらかじめ問い合わせ先までご連絡ください。

【視線追従システム】

従来の網膜投影技術では、レーザー光を瞳孔の中心に正確に通す必要があり、装着時のフィッティングが不可欠でした。さらに、目を動かすと映像が欠けたり消えたりするという使い勝手の課題がありました。

新しい視線追従システムは、装着者の瞳孔位置をリアルタイムで検出し、それに追従するように投影を制御します。この技術の導入により、投影視野角を広げても* 画面の隅々まで鮮明に見ることが可能になります。



【スマホアクセサリ DRP-01】

小型・軽量化を実現したフォーカスフリーのスマートフォンアクセサリ。レーザ網膜投影によるフォーカスフリーを簡単に体験頂けます。2026 年 2 月クラウドファンディングにて先行販売予定です。



【スポーツビジョン測定】

レーザ網膜投影の特徴を活かし、周辺視や瞬間視といった眼に関するスポーツ適正を測定。会場で実際に測定頂けます。



MEOCHECK NEOイメージ画像
本製品は医療機器ではありません。特定の疾患の治療や補助、視力矯正を意図するものではありません。

【レーザスキャンングプロジェクト LSP モジュール】

レーザー+MEMS の技術を融合させたスキャンングプロジェクト。
高性能なセンサー用途(3D マシンビジョン、3D LiDAR など)や網膜投影を含むディスプレイに適用可能です。



【寸法測定器 Sizensor】

ハンドヘルド端末のカメラで直方体の寸法を簡単に高精度に検出。
レーザー距離計で距離を測り、端末の傾きに基づいて対象物の寸法を算出。
すべてのプロセスを Sizensor アプリが統合的に実行します。



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 QD レーザ 視覚情報デバイス事業部

メール: vid-sales@qdlaser.com

以上